

(別添4)

内部点検マニュアル

団体名
生産者名
作成年月日
(更新日)
対象品目・作型

1 内部点検

- ①確認責任者は、生産者用チェックリストを作成する。
- ②全生産者が、生産者用チェックリストにより自己点検を行う。
- ③確認責任者等は年一回以上、出荷前までに、生産者の自己点検の確認、防除履歴の確認を行う。
- ④確認責任者は、確認責任者補佐と連携し、全生産者の平方根数以上の生産者（自己点検で規準を満たしていない全ての生産者を含む）に対し、自己点検及び防除履歴の適合について、巡回指導により実地確認を行う。
- ※巡回指導の結果は、指導記録に残す。
- ⑤実地確認により改善が必要な項目がある場合、確認責任者は、改善指導を行い、是正確認を行う。
- ⑥確認責任者は、巡回指導の結果に基づいて、実地確認対象の生産者だけでなく、全生産者に改善指導を行う。

2 実地確認の実施

- ①実地確認は、組織図に記載されている確認責任者及び確認責任者補佐が行う。
- ②生産者用チェックリストの全ての項目について確認する。
- ③「できている」「できていない」「該当なし」の自己点検の結果が適切であるか確認する。
- ④確認の結果を指導記録に記入する。
- ※実地確認は、自分の農場について行わないこと。
- ※対象は場は、固定化せず、ランダムに抽出することが望ましい。
- ※確認責任者及び確認責任者補佐は、県等の開催する GAP の研修に積極的に参加するなど、GAP に関する知識の習得に努めること。

3 是正及び是正確認

- ①生産者は、「できていない」と判断された項目内容について是正措置を検討し、是正する。
- ②是正した内容を確認責任者に連絡する。（※連絡方法については団体で決める。）
- ③確認責任者は、是正結果を確認し、その結果を指導記録に記入する。

4 内部点検の計画及び進捗管理

- ①確認責任者は、内部監査のスケジュールを計画し、出荷前に実地点検を実施できるよう調整する。
- ②確認責任者は、全ての不適合項目に対する是正が終了し「適合」となったことを確認して、「とくしま安²農産物（安² GAP）認証制度 適正管理規準 点検・評価シート」の「内部点検実施結果」に記入する。
- ③確認責任者は上記の点検・評価シートの「内部点検実施結果」を用いて、団体の自己点検及び改善を行う。

5 生産者用チェックリスト

確認責任者は、最新の「とくしま安²農産物（安² GAP）認証制度 適正管理規準 点検・評価シート」の「内部点検実施結果」に基づき、「生産者用チェックリスト」を作成する。